事業所名	こども未来支援 みらいのボクら もり	支援プログラム（児童発達支援）	最終更新日	2026 年	7 月	1 日

法人（事業所）理念		生きる力を育てる		
支援方針		子どもたちが将来、自分らしく個性が輝いて生きていけるように、基本的な社会性を育てながら未来について考え、夢に向かって生きていけるように支援していきます		
営業時間		9 時 0 分から 18 時 0 分まで	送迎実施の有無	あり
		支　援　内　容		
本人支援	健康・生活	保護者・幼稚園（保育園）の先生へのヒアリングやお迎え時の様子観察などを通じて児童の心身状態の把握に努めます。 教室のレイアウトを工夫し、児童が安全に生活・活動できるように配慮します。また、イラストの掲示を用いるなど、児童が活動の見通しをもてるよう工夫します。		
	運動・感覚	トランポリンや鉄棒、巧技台等を使用し、体幹を鍛えるトレーニングを行います。 また、トライアルを行い、順番待ち、他児童の表情や様子をうかがえるように声かけを行います。		
	認知・行動	外活動を通じて、ものを目で捉えて脳内で処理する力をつけていきます。		
	言語 コミュニケーション	集団遊びを通じて他児童と関わりをもち、言葉やハンドサインによるコミュニケーションを図りながら良好な人間関係が形成できるよう支援します。		
	人間関係 社会性	見立て遊び、つもり遊び、ごっこ遊びなどを通じて人間関係の形成や社会性の構築を体験的に支援します。 地域の公園や児童館などの施設を積極的に活用し、公共のマナーや挨拶などの社会性を身につけます。		
家族支援		個別面談を実施し、ニーズや悩み等のヒアリングを行うとともに支援方針の共有を図ります。また、必要に応じて通院介助等の支援を行います。	移行支援	就学時相談会を行い、小学校進学への支援を行います。 地域の公園・児童館等を積極的に活用し、地域社会との共生を図ります。
地域支援・地域連携		幼稚園・保育園訪問を積極的に行い、関係機関との連携を図ります。 季節の行事等で地域の施設や企業を訪問し、交流を図ります。	職員の質の向上	日頃からケースの共有・会議を行い、児童理解を深めます。 定期的に研修の機会を設け、職員の質の向上を図ります。
主な行事等		親子調理体験、夏祭り、ウォークラリー、いも掘り体験、クリスマス会、バス遠足（長期休業期間）　など		